



令和6年8月28日

福岡市政担当記者 各位

マリンメッセ福岡を彩る新たなパブリックアートが誕生します！ — パブリックアート完成記念式典の開催について —

福岡市では、MICE 施設があるコンベンションゾーンにおいて、海辺を活かした賑わい・おもてなし空間の創出に取り組んでいます。

このたび、彩りにあふれたアートのまちとして、MICE 参加者や観光客に向けたおもてなし空間を演出することを目的に、マリンメッセ福岡の敷地内にパブリックアートを設置することとしました。

つきましては、パブリックアート完成記念式典を開催します。式典には、市長をはじめ作品を手掛けたアーティストのほか、博多小学校の児童たちも参加します。ぜひとも、取材のご協力をお願いいたします。

1. 式典について

日 時：令和6年9月3日（火）11：00～11：30（10：30 受付開始）

会 場：マリンメッセ福岡 マリンメッセテラス（博多区沖浜町2-1）

※ 雨天時は、マリンメッセ大屋根下で開催

出席者：福岡市長 高島 宗一郎

アーティスト エコ・ヌグロホ氏

アートディレクター 奥野 恵氏（株式会社アートフロントギャラリー）

博多小学校 3年生児童 ほか

内 容：① 除幕式 ※ 雨天時はテープカット

② 式辞

③ 記念撮影

※ 式典終了後に、アーティストによるサイン入れを行います。

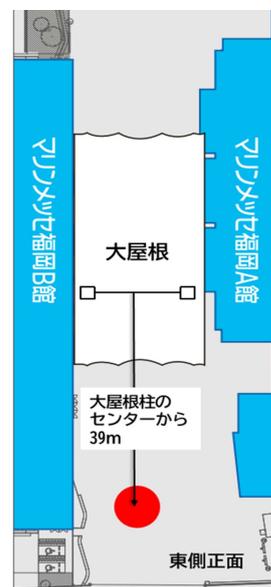
サイン入れ終了後に、アーティストの囲み取材等、取材対応を行います。

2. 作品の概要について

サイズ：高さ 約 5.2m × 幅 約 2.2m

仕上げ：構造 鉄骨造 / 彫刻部 FRP 塗装

設置箇所：下記のとおり



車道（マリン通り）

3. アーティストについて

エコ・ヌグロホ (Eko Nugroho)

1977年インドネシア ジョグジャカルタ生まれ。

インドネシアの芸術の中心地、ジョグジャカルタを拠点に、世界的に活躍する現代美術家。地元の伝統と都市環境の両方に深く根ざし、力強い輪郭線や強烈な色彩、作品に決まって登場するマスクをつけた人々のまなざしが印象的な作品を制作。2004年の福岡アジア美術館地域交流イベント「アジア楽市楽座」に、若手アーティストの一人として来福。その後、数多くの個展・グループ展を開催、ヴェネツィア・ビエンナーレ・瀬戸内国際芸術祭など多数の国際展に参加。世界的に著名なアーティストとして、現在の地位を確立している。今年度の福岡アジア美術館アーティスト・イン・レジデンス招聘作家として、8/25から約1か月間、福岡に滞在予定。



■過去の作品紹介



«Flowerful Future» 2023年



«Nowhere is My Destination» 2019年



『Bookmark of dried flowers』展示風景
(2017年 奥能登国際芸術祭) 2017年
Photo : Nohagi Naka

※**MICE**とは、企業系会議 (**M**eeting) と企業の報奨・研修旅行 (**I**ncentive Travel/tour)、学会・国際会議 (**C**onvention)、展示会・イベント (**E**xhibition/Event) の英語の頭文字をつなげた造語で、このようなビジネスイベントの総称です。

【本リリースに関するお問い合わせ】

経済観光文化局 MICE 推進課

TEL : 092-711-4345 (内線 : 2571)

担当 : 野口・松永